

1 教科の到達目標(6年間)

＜技術・家庭＞生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、生活と技術との関わりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。

＜家庭＞人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解させるとともに、生活に必要な知識と技術を習得させ、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。

＜情報＞情報及び情報技術を活用するための知識と技能を習得させ、情報に関する科学的な見方や考え方を養うとともに、社会の中で情報及び情報技術が果たしている役割や影響を理解させ、社会の情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を育てる。

2 学習の計画

課程	ステージ	学年	技術分野, 情報	家庭分野, 家庭
前期課程	深耕期	1	材料と加工	食生活と自立
			・生活や産業の中で利用されている技術	・中学生の食生活と栄養
			・材料と加工法	・日常食の献立と食品の選び方
			・製作品の設計・製作	・日常食の調理と地域の食文化
			・材料と加工の技術の評価・活用	衣生活・住生活と自立
			情報	・衣服の選択と手入れ
		2	・情報通信ネットワークと情報モラル	
			生物育成	衣生活・住生活と自立
			・生物の生育環境と育成技術	・住居の機能と住まい方
			・生物育成の技術を利用した栽培	・衣生活, 住生活などの生活の工夫
			・生物育成の技術の評価・活用	食生活と自立
後期課程	伸長期	3	エネルギー変換	・日常食の調理と地域の食文化
			・機器の仕組みと保守点検	身近な消費生活と環境
			・製作品の設計・製作	・家庭生活と消費
			・エネルギー変換の技術の評価・活用	・家庭生活と環境
			情報	家族・家庭と子どもの成長
		4	・デジタル作品の設計・製作	・自分の成長と家族
			・プログラムによる計測・制御	・家庭と家族関係
			・情報の技術の評価・活用	・幼児の生活と家族
後期課程	結実期	5	※4年次に履修	
			【家庭基礎】 ・人の一生と家族・家庭及び福祉 ・生活の自立及び消費と環境 ・ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動	
		6	※5年次に履修 【社会と情報】 ・情報の活用と表現 ・情報通信ネットワークとコミュニケーション ・情報社会の課題と情報モラル ・望ましい情報社会の構築	

※ 学習指導計画概要案については、さらに検討を重ね、変更する場合があります。